

# 一般質問通告表

令和4年第1回始良市議会定例会（2月22日）

9. 峯下 洋	1. デジタル化時代の対応について	<p>(1) 昨年9月に、国はデジタル庁を発足させた。また、通信業界に大幅な料金等の引き下げを実現させた。このことが幅広い年代層の方々が携帯電話やタブレット・パソコンなどの取得が促進されたと思われる。また、コロナウイルス感染症緊急事態宣言が発出され、不要不急の外出禁止なども結果的には要因の一つではなかろうか。</p> <p>離れて暮らす身内との連絡手段（安否確認）、友人、知人との語らい、施設入居者との連絡など多岐にわり、今となっては重要なツールの一つである。</p> <p>アプリケーションソフトを活用し、家に居ながらにして欲しいものが手に入る時代になった。</p> <p>市としても市民の動向に関してある程度把握しておく必要があると思う。そしてそれを活用してアンケートを取ったりできるのではないか。頂いた資料をまた市民に還元してもらいたい。</p> <p>そこで以下について問う。</p> <p>①パソコン・タブレット・スマートフォン等の所有台数について把握しているか。</p> <p>②パソコン等でのリモートワークなど取り入れている事業所がどのくらいあるか承知しているか。</p> <p>③学校においては様々な行事の縮小や学級・学校閉鎖などがあり先生方のご苦勞も察する。導入した「タブレットを活用した授業」の進捗状況の評価と成果を問う。</p>	市長 教育長
---------	-------------------	--	-----------

		<p>(2) 市民サービスを拡充するためにはマイナンバーカードの普及が大事で、国が求めている数字には到底追い付いていないと思うが、本市の所有者状況は直近でどのくらいになったか問う。</p> <p>(3) ワクチン接種の通知の仕方について以下を問う。</p> <p>①受診券のデータ作成はどこがシステム化したか。</p> <p>②データ（過去二回の接種履歴）はどこから提供されたのか。</p> <p>③前回、受けた病院で日程調整することが可能ならばスムーズに接種が行われると思うがいかがか。</p> <p>④IT弱者と呼ばれる方々にとって最良の方法と考えるがどうか。</p>	
10. 有川 洋美	<p>1. 性別によらない名簿の導入について</p> <p>2. COVID-19 ワクチンについて</p>	<p>私たちは性別で能力や役割を分けられる存在ではなく、みな同じ人間であり平等である。</p> <p>しかしながら私たちの身の回りには、性別による役割分担、色のイメージ、服装、行動パターンイメージが溢れており、それが潜在意識に刷り込まれ根深いジェンダーの形成につながっている。</p> <p>学校教育現場において、性別によらない名簿（混合名簿）が主流となってきている。市においても、性別によらない名簿（混合名簿）を導入すべきと考えるが見解を示せ。</p> <p>COVID-19 ワクチン（新型コロナワクチン）の3回目接種が始良市でも始まっている。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p>

	<p>3. COVID-19 陽性者への支援について</p>	<p>そこで以下について問う。</p> <p>(1) 接種予約の際に「電話が繋がらない」「ネット予約ができない」という声がある。接種予約について市民に寄り添ったやり方に取り組んでいるのかを示せ。</p> <p>(2) ワクチンには副反応、副作用があり、後遺症、死亡等もありうる。メリットとデメリットを正確に知り、判断することが必要となる。市民にわかりやすく情報提供をすべきである。見解を示せ。</p> <p>(3) 1月21日に、厚生労働省は5歳から11歳の子どもを対象としたCOVID-19ワクチン接種を正式承認し、接種を今年3月以降に開始すると発表した。昨年、中学生の学校集団接種が始良市でも問題となった。小学生に対しても、学校集団接種を行うべきでないと考えるが見解を示せ。</p> <p>COVID-19（新型コロナウイルス）陽性者が増えている。軽症の方や発症していない方で自宅療養されている方が多いと理解している。その場合、外に出ることができず、家族とも接触することができず孤立している方も多くいると危惧される。市の支援策を示せ。</p>	<p>市 長</p>
<p>11. 堀 広子</p>	<p>1. コロナウイルス感染第6波対策について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症は全国に広がり、感染力の強いオミクロン株は市民生活に大きな影響を与えている。感染拡大防止に取り組み、市民生活を守るため以下の点について問う。</p>	<p>市 長 教育長</p>

		<p>(1) 県は「感染者はすべて医療機関に入院か、宿泊施設入所を原則とする」としているが、自宅待機者が増え続けている。自宅療養・待機者対策について問う。</p> <p>(2) 市内の一部の小・中学校で学級閉鎖や休校をせざるを得ない事態がある。学校での感染拡大防止対策について問う。</p> <p>(3) ワクチン接種は、感染拡大を防ぐうえで欠かせない。18歳以上で3回目接種も開始され、5歳から11歳の子どもへのワクチン接種も承認された。接種の準備をどのように進めているのか。</p> <p>また、子どものワクチン接種には不安の声がある。これらの声を受け止めてどのように進めるのか。</p> <p>(4) 県内の自治体でクラスターが発生し、感染症対応の業務継続計画（BCP）を上回る職員が出勤停止となり、対応に苦心された。</p> <p>この問題を教訓にして、庁舎内の感染症発生に備えた業務継続計画の策定が必要ではないか。</p>	
	2. 介護や保育労働者などの処遇改善策について	<p>国は、今年2月から9月の介護や保育労働者などの賃金を収入の3%引き上げるとのことだが、本市の保育・介護の現場でどのように実施していくのか。</p>	市長
	3. 市民の福祉とくらし優先の市政へ	<p>庁舎建設を優先する一方で、市民生活に関係する予算が先送りされていないか。市民の福祉とくらし優先の市政へ転換を求めるがどうか。</p>	市長